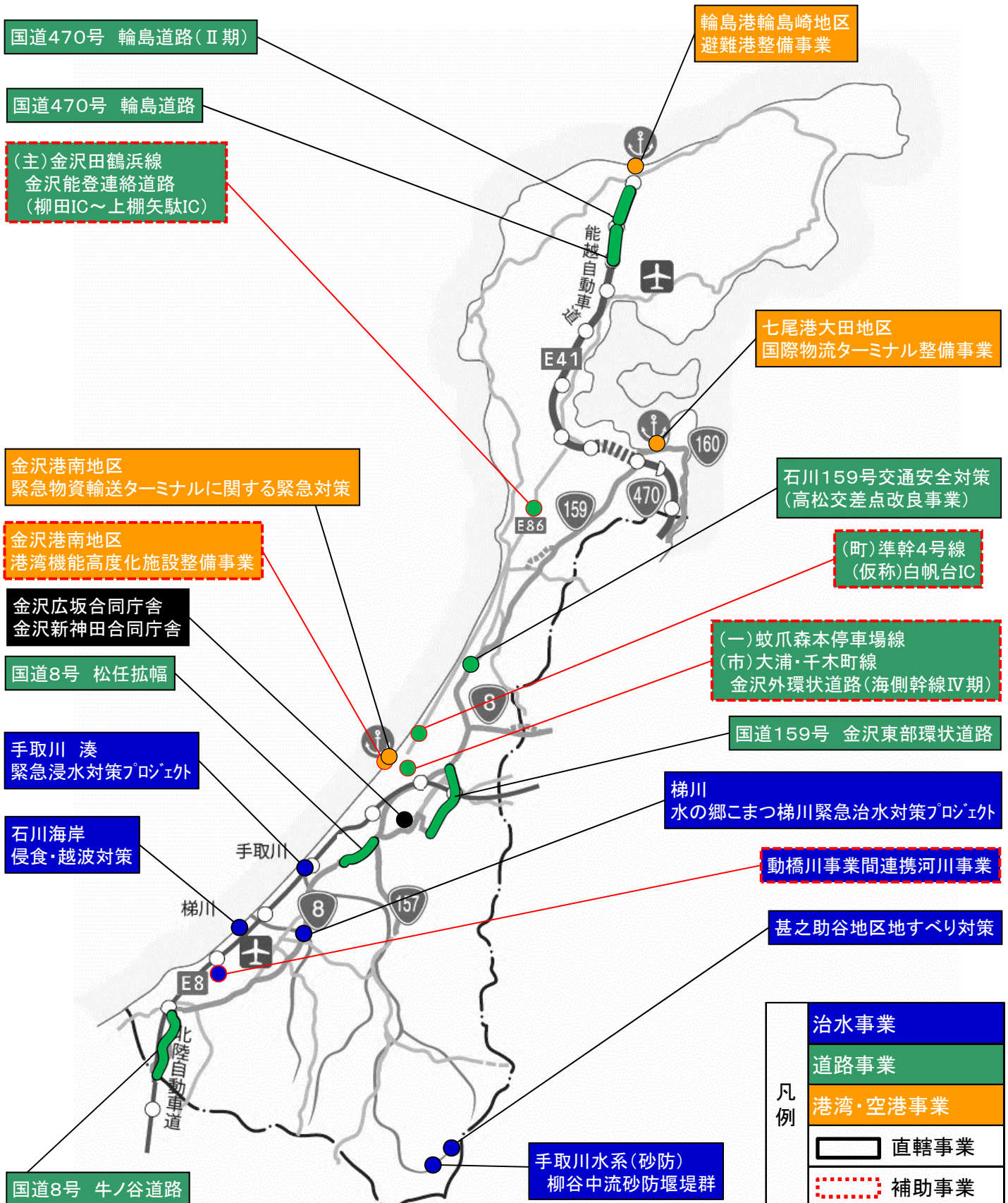


石川県内の主要事業



国道8号 ^{まっとう}松任拡幅事業の新規事業化

^{いしかわ}石川県 ^{はくさん}白山市

H31事業費 50百万円

事業の概要

^{まっとう}松任拡幅は、^{いしかわ}石川県南部と^{かなざわ}金沢市を結ぶ国道8号を拡幅整備し、主要渋滞箇所が連続する渋滞区間の解消と安全性の向上などを目的とした、^{はくさん}白山市乾町から^{いぬいまち}同市宮丸に至る^{みやまる}延長約3.5kmの道路整備事業です。

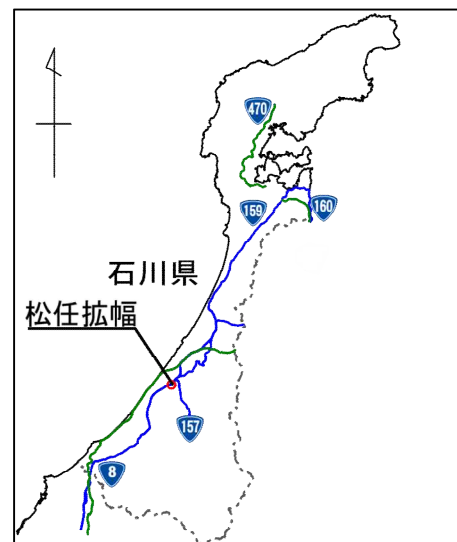
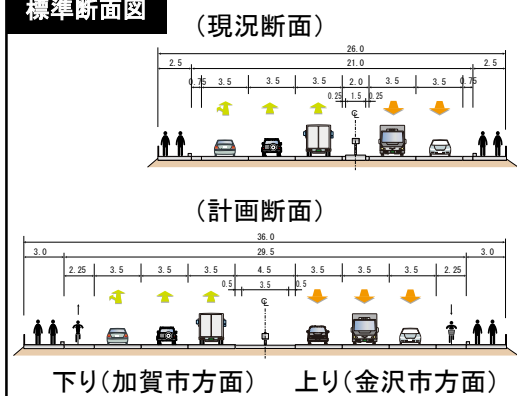
整備効果

- ・ 6車線化整備による渋滞区間の解消
- ・ 渋滞解消による国道8号の安全性向上及び迂回交通抑制による安全性向上
- ・ 物流効率化による地域産業の支援

平成31年度の事業内容

平成31年度より、測量、道路設計に着手します。

標準断面図



国道8号 牛ノ谷道路事業の新規事業化

石川県加賀市～福井県あわら市

H31事業費
50百万円

事業の概要

牛ノ谷道路は、国道8号石川・福井県境部を4車線化整備し、雪に強い安定的な交通の確保を図るとともに、事前通行規制区間の解消により信頼性の高い幹線道路ネットワークの確保を目的とした石川県加賀市熊坂町から福井県あわら市牛ノ谷に至る延長約4.6kmの道路整備事業です。

整備効果

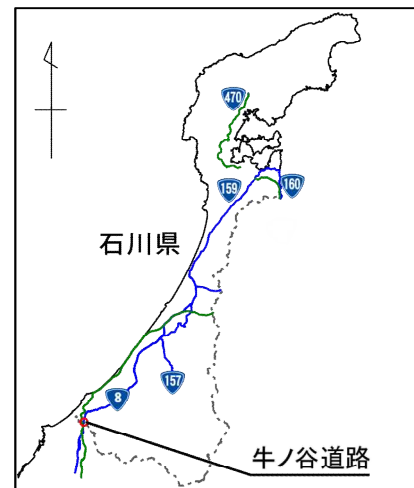
- ・ 4車線化による雪に強い安定的な交通の確保
- ・ 事前通行規制区間の解消による災害時の信頼性向上

平成31年度の事業内容

平成31年度より、調査設計に着手します。



▲ H30.2の集中降雪時の状況



かなざわひろさか かなざわしんかんだ

金沢広坂・金沢新神田合同庁舎

いしかわ かなざわ
石川県金沢市

防災設備改修

H31事業費 146百万円

事業の概要

既存官庁施設において、最低限必要な施設の性能を確保するため、経年劣化が著しい設備について、緊急的な改修を実施します。

整備効果

行政サービスの円滑な提供に最低限必要な水準を確保します。

平成31年度の事業内容

かなざわひろさか かなざわしんかんだ
平成31年度は、金沢広坂合同庁舎・金沢新神田合同庁舎の防災設備改修を実施します。

「金沢広坂合同庁舎の概要」

入居官署：金沢国税局
北陸総合通信局
北陸農政局
所在地：石川県金沢市広坂2-2-60
築年：1965年
構造：鉄筋コンクリート造
階数：地上8階地下1階建て
延床面積：18,378㎡



【金沢広坂合同庁舎外観写真】

「金沢新神田合同庁舎の概要」

入居官署：北陸財務局
金沢地方方法務局
金沢国税不服審判所
金沢労働基準監督署
北陸農政局土地改良技術事務所
自衛隊石川地方協力本部
所在地：石川県金沢市新神田4-3-10
築年：1979年
構造：鉄骨鉄筋コンクリート造
階数：地上8階地下1階建て
延床面積：15,115㎡



【金沢新神田合同庁舎外観写真】

位置図

金沢市



【位置図】

いぶりはしがわ

動橋川事業間連携河川事業の着手

いしかわ かがし
石川県加賀市

H31事業費
270百万円

・事業の概要

しんほりかわ いぶりはしがわ

新堀川水系動橋川は、加賀市内の住宅密集地を流下しており、平成10年豪雨による洪水等で甚大な被害が発生しました。このため、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」(※2)の「全国の中小河川における土砂・洪水氾濫等の危険性に関する緊急対策」の一環として、治水安全度の向上を図るため、河道掘削等に着手し、平成32年度完了を目指します。

整備効果

下流域では河道掘削、橋梁架替を実施、上流域では砂防堰堤を整備することにより、早期の治水効果の発現を図ります。

平成31年度の事業内容

かが いぶりはしがわ

加賀市、動橋地区において、上流の砂防事業と連携し、流下能力の向上を図るため、掘削工、旧橋撤去工を実施します。



※2:「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」

➤ 詳細は右記にてご覧いただけます <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/jyuyouinfura/index.html>

[I Cアクセス]

(町) 準幹 4 号線 (仮称) 白帆台 I C 事業の新規事業化

石川県河北郡内灘町

H31事業費 180百万円

事業の概要

(町) 準幹4号線は、地域高規格道路 金沢能登連絡道路の(仮称)白帆台 I Cへ接続する道路です。
内灘町北部地区から金沢方面へのアクセス性の向上を図ることにより、北部地域の定住促進や災害時の避難経路拡大、既存施設の利用促進のほか、内灘町内の幹線道路における渋滞緩和、交通事故削減等を目的としたアクセス道路整備です。

整備効果

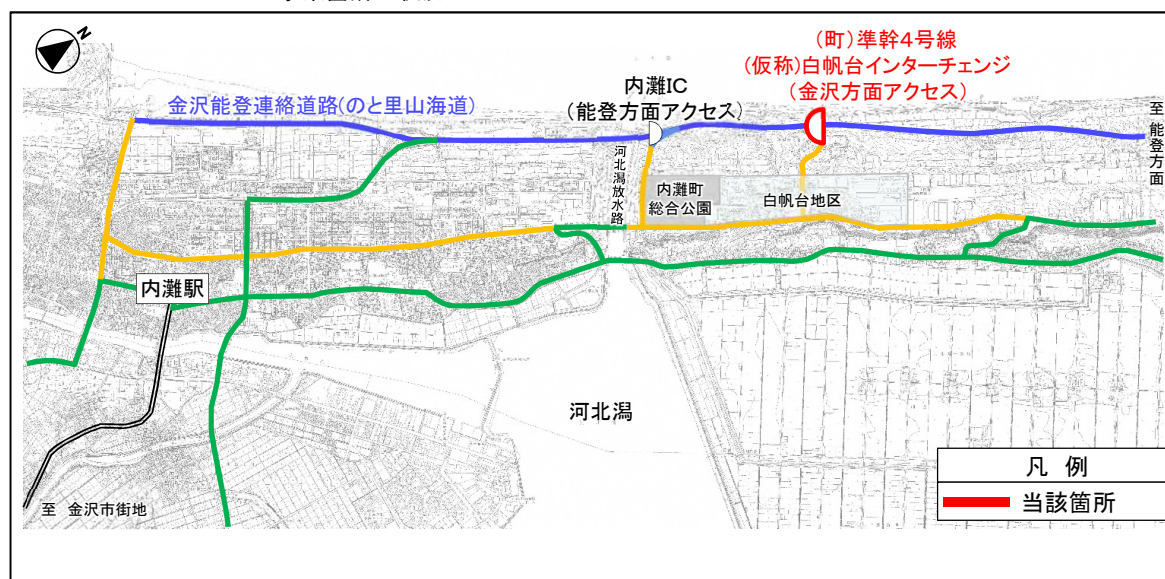
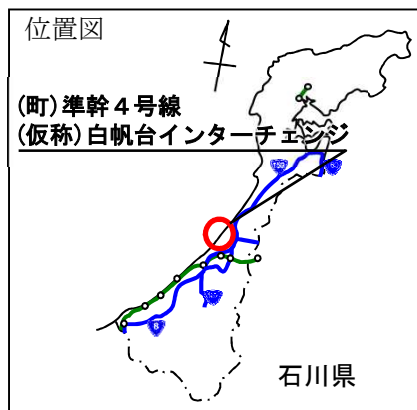
- ・内灘町北部地区から金沢方面へのアクセス性の向上
- ・内灘町北部地区の定住促進、災害時の避難経路拡大、既存施設の利用促進
- ・内灘町内の幹線道路における交通渋滞の緩和ならびに交通事故の低減

平成 3 1 年度の事業内容

平成 3 1 年度は、改良工事を推進します。



事業箇所の状況



てどりがわ
手取川

みなと

湊緊急浸水対策プロジェクト の推進

いしかわ はくさん
石川県白山市

H31事業費
639百万円※1

※1: 手取川河川改修事業のH31全体事業費

事業の概要

手取川下流部は、洪水を安全に流下させるために十分な河道断面となっておらず、洪水氾濫により甚大な被害が発生する恐れがあることから、流下能力を確保するため引き続き河道掘削が必要となっています。

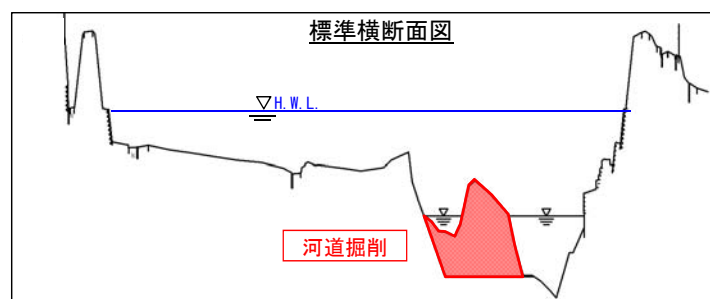
このため、「防災・減災、国土強靱のための3か年緊急対策」(※2)の「全国の河川における洪水時の危険性に関する緊急対策(河道等)」の一環として、引き続き河道掘削を推進し、平成32年度完了を目指します。

整備効果

河道掘削の推進により、手取川流域の治水安全度を向上させます。

平成31年度の事業内容

湊地区の河道掘削を推進します。



※2: 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」

➤ 詳細は右記にてご覧いただけます <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/jyuyouinfura/index.html>

かけはしがわ
梯川

水の郷こまつ かけはしがわ
水の郷こまつ**梯川緊急治水対策プロジェクト**の**推進**

いしかわ こまつ
石川県小松市

H31事業費
2,794百万円※1

※1: 梯川河川改修事業のH31全体事業費

事業の概要

梯川では近年出水が頻発し、特に平成29年に氾濫危険水位を2回超過、平成30年も避難判断水位を超過し、避難勧告が発令されるなど水害のリスクが高い河川であります。近年の出水状況を踏まえ、平成30年度より洪水時の水位上昇が特に著しい白江大橋（河口より6km）から荒木田大橋（河口より9km）までの一連区間について「水の郷こまつ かけはしがわ 梯川緊急治水対策プロジェクト」として重点的に河川改修を進めています。

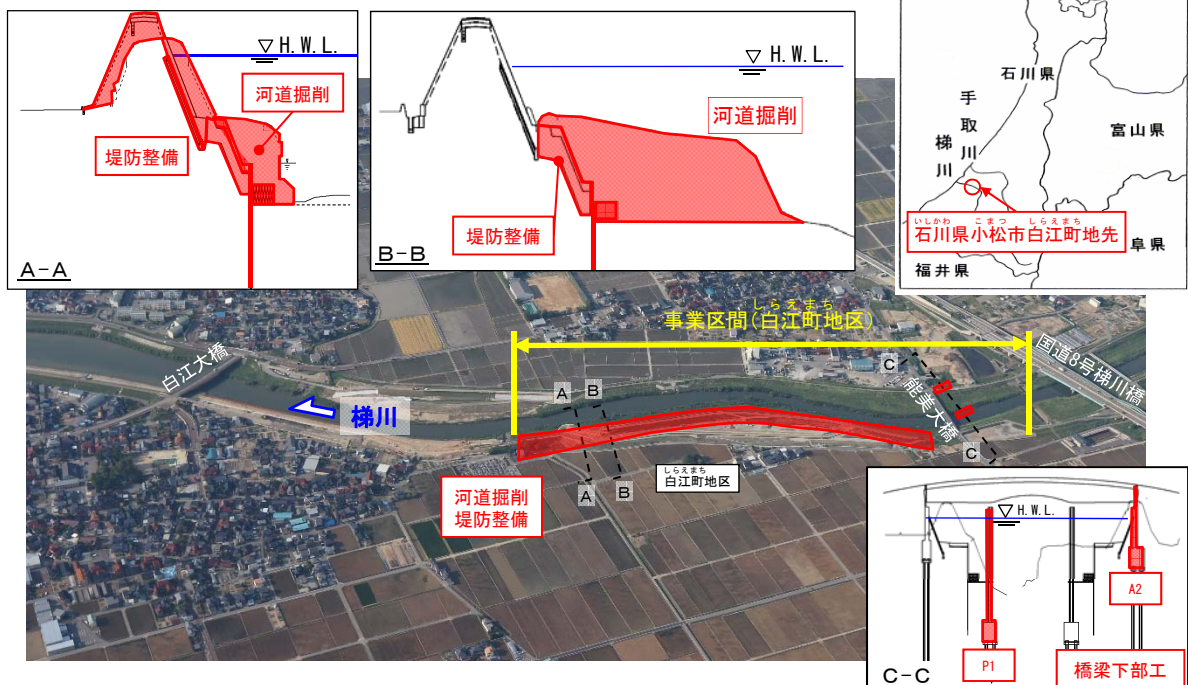
このため、「防災・減災、国土強靱のための3か年緊急対策」（※2）の「全国の河川における洪水時の危険性に関する緊急対策（河道等）」の一環として、河道掘削を推進します。また、洪水を安全に流すことを目的に策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」（※3）の「洪水氾濫を未然に防ぐ対策」の一環として、引き続き堤防整備等を実施します。

整備効果

堤防整備、河道掘削及び能美大橋の架替えの推進により、梯川の治水安全度を向上させます。

平成31年度の事業内容

白江町地区の堤防整備、河道掘削及び能美大橋の架替え（橋梁下部工）を推進します。



※2: 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」

➤ 詳細は右記にてご覧いただけます <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/jyuyouinfura/index.html>

※3: 「水防災意識社会 再構築ビジョン」

➤ 詳細は右記にてご覧いただけます http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html

てとりがわ やなぎだに ちゅうりゅう
手取川水系直轄砂防事業（柳谷中流砂防堰堤群）の推進
 いしかわ はくさん
石川県白山市 H31事業費
 184百万円

事業の概要

手取川水系は、近年の豪雨等により溪流等が荒廃し不安定な土砂・流木が残存するなど、災害の危険性が高まっています。

このため、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」（※）の「全国の中小河川における土砂・洪水氾濫等の危険性に関する緊急対策」の一環として、砂防設備の整備を推進し、土砂流出等の抑制を図ります。

整備効果

砂防堰堤等の整備により、土砂・洪水氾濫等から保全対象の安全が確保され、土砂災害に対する安全性を向上させます。

平成31年度の事業内容

白峰地区において、柳谷中流砂防堰堤群の整備を推進します。



柳谷土石流
 (平成31年9月)



牛首川上流部の荒廃



※:「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」

➤ 詳細は右記にてご覧いただけます <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/jyuyouinfura/index.html>

甚之助谷地区直轄地すべり対策事業の推進

いしかわ はくさん
石川県白山市

H31事業費
621百万円

事業の概要

甚之助谷地すべりは、手取川の源流で大規模な地すべりで、現在も年間10cmを超える移動を観測しています。昭和9年7月11日の手取川大水害時には別当谷で地すべり性の崩壊に伴い天然ダムが形成され、その決壊により下流の白峰村(現在、白山市白峰)などに死者・行方不明者112名という未曾有の被害をもたらしています。

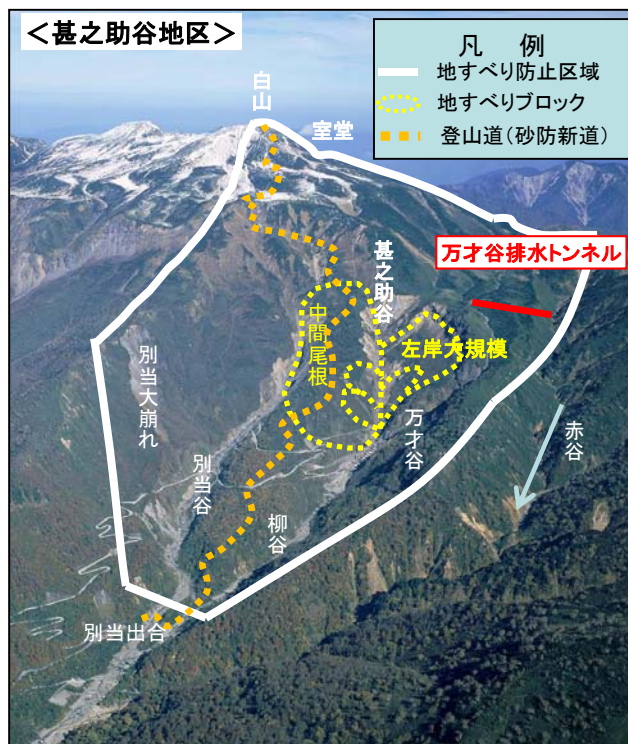
土砂災害の防止を目的として、甚之助谷地すべりの移動を抑制するために集水ボーリング、集水井、排水トンネルなどの地すべり対策を実施します。

整備効果

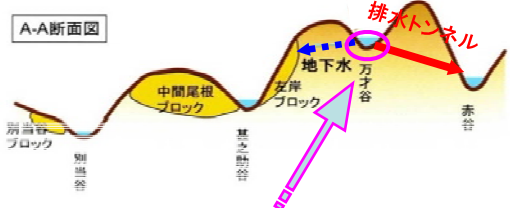
大規模な地すべりに起因する大量の土砂流出を抑制し、手取川流域を土砂災害から保全するとともに、年間5万人の登山客が訪れる白山へのアクセス道の保全を図ります。

平成31年度の事業内容

白峰地区において、地すべりの原因となる地下水を排除するため、万才谷排水トンネルの整備を推進します。



昭和9年
手取川大水災害
時の白峰村風嵐
の様子



万才谷河床にある亀裂から、流水が地下へ浸透し、左岸地すべりブロックの不安定化の要因となっています。

いしかわ 石川海岸 侵食・越波対策の整備の推進（小松工区）

いしかわ こまつ
石川県小松市

こまつ
H31事業費
932百万円※

※石川海岸直轄海岸保全施設整備事業のH31全体事業費

事業の概要

いしかわ こまつ
石川海岸小松工区は侵食が著しく、毎年のように護岸等の被災を受けています。近年は海岸沿いの砂丘地も工場地帯や住宅地として発展が著しく、高波による越波被害が発生すれば地域経済や雇用に大きな影響を与える恐れがあります。

このため、平成16年度から直轄海岸保全施設整備事業に着手し、抜本的な保全対策を推進しています。

整備効果

海岸保全施設整備を実施することにより、侵食対策とともに波の打ち上げ高の低減が図られ、背後地の安全度が向上します。

平成31年度の事業内容

こまつ
小松工区において、人工リーフ等の整備を推進します。



冬季風浪状況(小松工区:平成27年12月)



施設被災状況(小松市安宅地先:平成24年12月)

国道159号

かなざわ

金沢東部環状道路事業の推進

いしかわ

かなざわ
石川県金沢市

H31事業費 1,950百万円

事業の概要

かなざわ
金沢東部環状道路は、地域高規格道路金沢外環状道路の一部を構成し、金沢中心部における交通渋滞の緩和を図るとともに、ほくりく
かなざわ
北陸自動車道や、のと里山海道とあわせた広域的な道路ネットワークの形成を目的とした、かなざわ いままち
すずみだい
金沢市今町から同市鈴見台に至る延長約9.4kmの道路整備事業です。

整備効果

- ・金沢中心部の交通渋滞の緩和
- ・広域的な道路ネットワークの形成

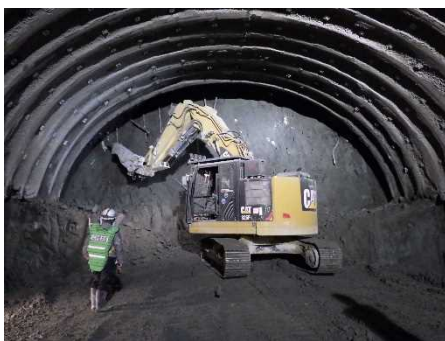
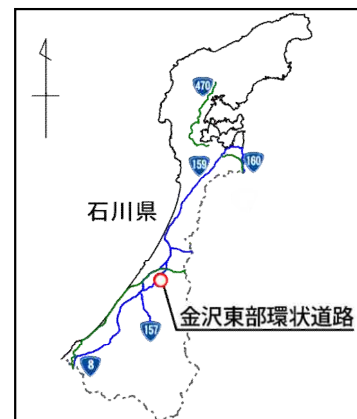
平成31年度の事業内容

かなざわ
金沢東部環状道路の神谷内IC～かなざわもりもと
つきうら
（仮称）月浦トンネルにおいて2021年の工期末※を目指し工事を推進しています。

（H31年3月末時点で約2割（約170m/1,020m）掘削）

つきうら
平成31年度は、引き続き（仮称）月浦トンネル工事、及び改良工事を推進し、早期4車線化に向けて事業を推進します。

※地質の状況や掘削の進捗状況により工事竣工時期が変更となる場合があります。



▲（仮称）月浦トンネル施工状況



国道470号 輪島道路(Ⅱ期)事業の推進

石川県輪島市

H31事業費 3,320百万円

事業の概要

輪島道路(Ⅱ期)は、高規格幹線道路能越自動車道の一部を構成し、災害時の緊急輸送道路と速達性の確保、高速ネットワーク形成による第3次救急医療機関へのアクセス性の向上を目的とした、輪島市杉平町から同市三井町本江に至る延長約6.8kmの道路整備事業です。

整備効果

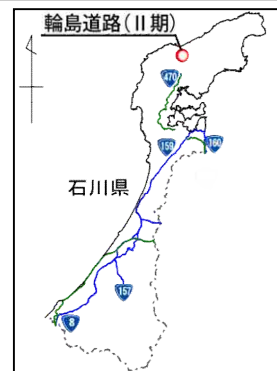
- ・高規格幹線道路網の形成
- ・災害に強い道路ネットワークの形成
- ・第3次救急医療機関へのアクセス性向上
- ・アクセス時間の短縮による地域の発展・観光の活性化

平成31年度の事業内容

現在、全線で用地買収、改良工事を推進するとともに、(仮称)鷹ノ巣山第2トンネルの掘削に向けた準備を行っています。

平成31年度は、引き続き用地買収、改良工事を推進するとともに、(仮称)鷹ノ巣山第2トンネルにおいては、2021年の工期末※を目指し掘削に着手する予定です。

全線開通に向けて必要となる、残る1箇所のトンネル工事は、(仮称)鷹ノ巣山第2トンネル完成後に着手することを計画しています。



※地質の状況や掘削の進捗状況により工事竣工時期が変更となる場合があります。



国道470号 輪島道路事業の推進

石川県輪島市

H31事業費 1,500百万円

事業の概要

輪島道路は、高規格幹線道路能越自動車道の一部を構成し、災害時の緊急輸送路と速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次医療施設へのアクセス性の向上を目的とした、輪島市三井町本江から洲衛に至る延長約4.7kmの道路整備事業です。

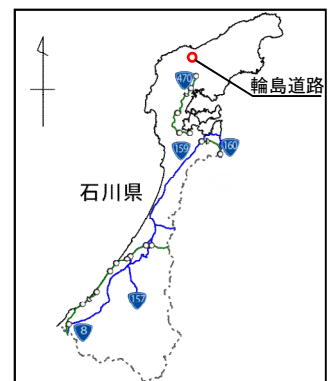
整備効果

- ・高規格幹線道路網の形成、災害に強いネットワークの形成
- ・第三次医療施設へのアクセス向上
- ・アクセス時間の短縮による地域の発展・観光の活性化

平成31年度の事業内容

現在、全線で改良工事を推進するとともに、橋梁においては、全3橋のうち、(仮称)小泉高架橋、(仮称)のと里山空港IC橋の2橋で橋梁上部工事を推進し、(仮称)洲衛高架橋では下部工事を推進中です。

平成31年度は、引き続き改良工事などを推進するとともに、(仮称)洲衛高架橋の上部工事に着手し、2022(H34)年夏迄の開通に向けて事業を推進します。



いしかわ
石川 159号交通安全対策
たかまつ
(高松歩道整備事業) の推進
いしかわ
石川県かほく市

H31事業費 126百万円

事業の概要

当該箇所は、小学生、中学生が通学路として利用していますが、歩道が未設置または幅員狭小であり、歩行者の安全が確保されていません。このため、通学路緊急合同点検において要対策箇所に抽出されています。

本事業は、歩道の整備を行い、通学生徒等の安全・安心な歩行空間を確保するものです。

整備効果

- ・歩道の整備による安全・安心な歩行空間の確保

平成31年度の事業内容

平成31年度は、用地買収に着手します。



かなざわ みなみ
金沢港 南地区
緊急物資輸送ターミナルに関する緊急対策
いしかわ かなざわ
石川県金沢市 H31事業費 1,083百万円

事業の概要

重要インフラの緊急点検を行った結果、地震時の緊急物資輸送に十分対応できない恐れがある等の課題があるため、緊急対策として耐震強化岸壁の整備を実施します。

整備効果

耐震強化岸壁の整備により、大規模地震時に緊急支援物資の輸送が妨げられることを防止します。

平成31年度の事業内容

耐震強化岸壁の整備を推進します。



七尾港 大田地区
国際物流ターミナル整備事業の推進

石川県七尾市

H31事業費 166百万円

事業の概要

七尾港は背後に地域の主要産業である木材加工産業が集積しており、原材料である原木の供給拠点となっています。木材運搬船の大型化への対応のため、大田地区の物流ターミナルの整備を推進します。

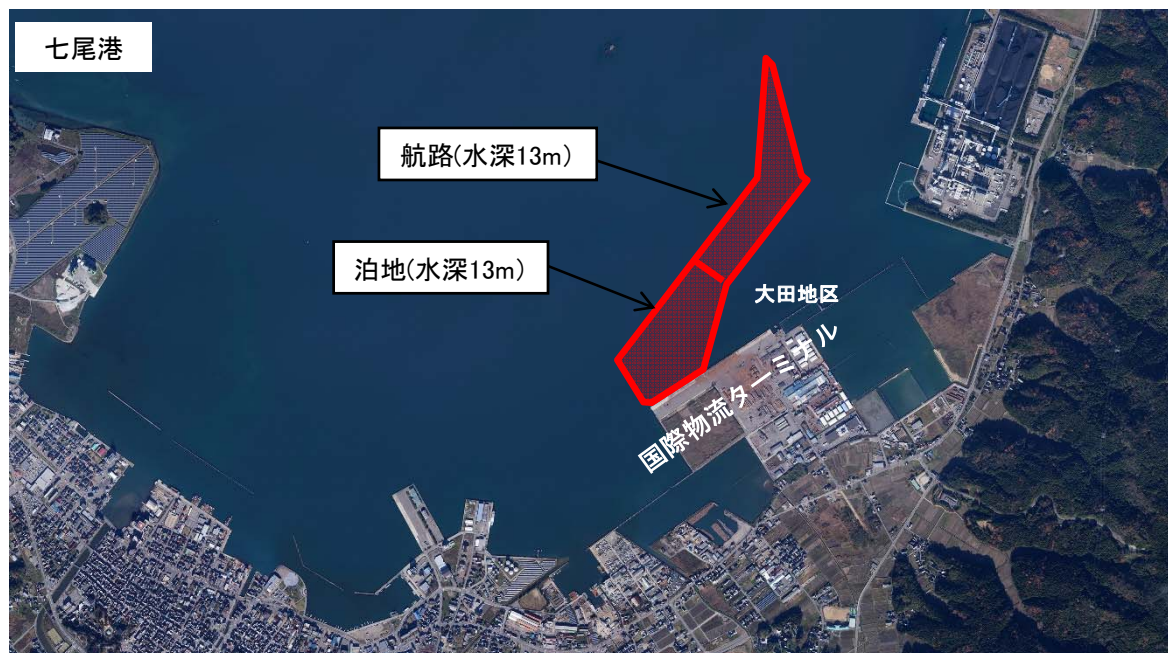
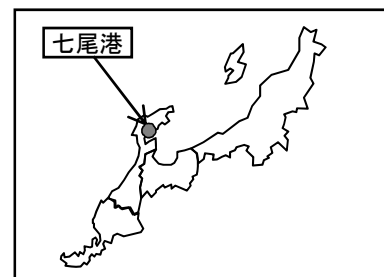
整備効果

貨物の取扱能力が向上し輸送コストの縮減が図られます。

平成31年度の事業内容

航路、泊地の整備を推進します。

【位置図】



わじま わじまざき
輪島港 輪島崎地区
避難港整備事業の実施
いしかわ わじま
石川県輪島市

H31事業費 129百万円

事業の概要

のと はんとう
能登半島沖を航行する船舶の荒天による海難被害を防止するため、防波堤の整備を推進しています。

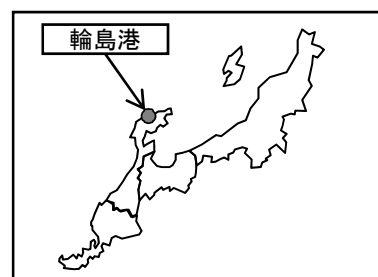
整備効果

防波堤を整備することにより港内の静穏度が向上し、荒天時には船舶が安全に避泊できるようになります。

平成31年度の事業内容

防波堤の整備を推進します。

【位置図】



H31事業費 2,740百万円

[地域高規格道路 金沢能登連絡道路]

(主)金沢田鶴浜線事業(柳田IC～上棚矢駄IC)の推進

石川県羽咋市～羽咋郡志賀町 H31事業費 1,300百万円

事業の概要

主要地方道金沢田鶴浜線の柳田IC～上棚矢駄IC間は、地域高規格道路「金沢能登連絡道路」の一部を構成する区間であり、現道の交通混雑の緩和や広域交流の促進を目的として、羽咋市柳田町から羽咋郡志賀町上棚に至る延長約9.6kmの4車線化整備を行う事業です。

整備効果

- ・交通混雑の緩和
- ・交通事故の減少
- ・広域交流の促進

平成31年度の事業内容

現在、柳田ICから上棚矢駄IC間の延長約9.6kmにおいて、改良工事を推進するとともに、全10橋のうち1橋で橋梁下部工を推進しています。

平成31年度は、引き続き、改良工事及び橋梁工事を推進します。



施工状況

かなざわ みなみ
金沢港 南地区
港湾機能高度化施設整備事業の促進
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

H31事業費 273百万円

事業の概要

かなざわ
金沢港南地区において、クルーズ旅客の利便性や安全性の向上等を図るための観光交流基盤施設等の整備を促進します。

整備効果

旅客上屋改修等と合わせて観光交流支援基盤施設等を整備することで、旅客の利便性、安全性等を確保します。

平成31年度の事業内容

観光交流支援基盤施設等の整備を促進します。

【位置図】

